

ダントツのコンパクト化を実現した大型浄化槽 PV 型 6 月 21 日発売

浄化槽メーカーのフジクリーン工業株式会社（本社:名古屋市 代表取締役社長:木村秀昭）は、2019 年 6 月 21 日より大型浄化槽 PV 型（51～200 人槽）を新発売いたします。

大幅なコンパクト化を実現した PV 型の発売により、弊社の標準タイプの大型浄化槽のラインナップが広がりました。さらに PV 型では、2 種類の管体形状や制御盤レス仕様もご用意し、設置環境やコストなど、お客様のニーズにより見合った提案が可能になりました。

< PV 型の特長 >

1 施工コストを縮減

弊社の歴代大型浄化槽の中でダントツのコンパクト化を実現。200 人槽まで、横置槽一本で処理が可能のため、敷地の有効活用や、施工コスト縮減に貢献します。



PV 型外観イメージ

2 優れたメンテナンス性

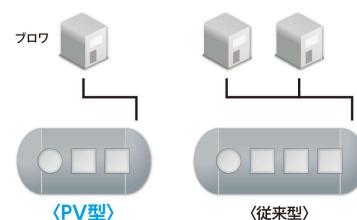
維持管理のしやすさに定評のある接触ろ床方式を採用し、清掃頻度は 6 か月に 1 回、点検回数が 3 か月に 1 回となります。また内部部品のろ材には、耐久性のある素材を採用し、損耗を抑えることができます。



PV 型に採用している接触ろ材

3 シンプル設備で施工性を向上

ブロウ 1 台、吐出配管系統 1 系統のため、施工性が格段に向上しました。

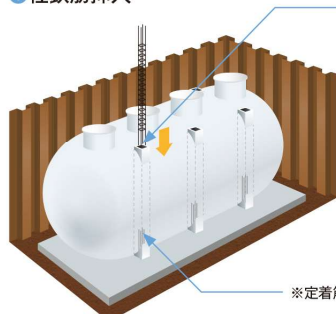


ブロウ 1 台、吐出配管系統 1 系統の
シンプル設備

< 独自仕様の管体形状 >

弊社独自の支柱型枠・鉄筋内蔵型の浄化槽（I 型タイプ）の採用により、土木工事の負担がさらに軽減できます。

① 柱鉄筋挿入

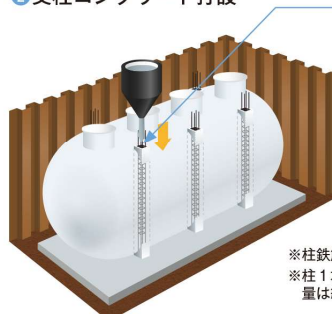


POINT 1

予め工場で組み立てた柱鉄筋を現場へ搬入します。柱鉄筋は浄化槽上部より挿入します。補強柱の型枠が本槽と一体成型されている為、現地での型枠組立作業が軽減できます。

※定着筋は土木工事となります。

② 支柱コンクリート打設



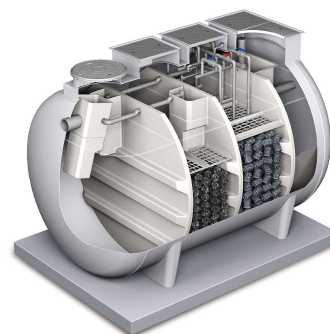
POINT 2

生コンクリートを打設するだけで、浮上防止効果と支柱コンクリート工事を同時に行うことができます。

※柱鉄筋は本体付属品です。
※柱 1 本あたりの必要生コンクリート量は約 0.4m³ です。

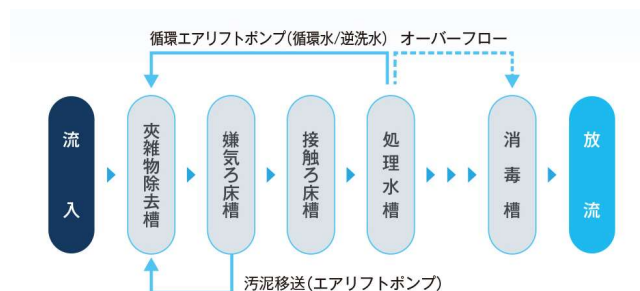
< 製品概要 >

- ・ 製品名 大型浄化槽 PV 型
- ・ 発売日 2019 年 6 月 21 日 ※受注生産品
- ・ 仕 様 51～200 人槽 (2.55～40m³/日)
- ・ 処理方式 接触ろ床方式
- ・ 処理性能 放流水質 (日間平均値)
BOD 20 mg/L 以下
SS 10 mg/L 以下
COD 30 mg/L 以下
大腸菌群数 3,000 個/cm³ 以下
(一財) 日本建築センターによる性能評価値



大型浄化槽 PV 型イメージ

・ 処理フロー



< お問い合わせ >

フジクリーン工業株式会社

営業部営業企画課 濱裕次郎 (080-2666-6328)

yujiro_hama@fujiclean.co.jp

総務部総務課 鈴木亜依 (052-733-0325)

ai_suzuki@fujiclean.co.jp

< 会社概要 >

社 名 フジクリーン工業株式会社

所在地 名古屋市千種区今池四丁目 1 番 4 号

代表者 代表取締役社長 木村秀昭

設 立 1961 年 2 月 16 日

資本金 3 億円

売上高 180 億円

事業内容 浄化槽・産業廃棄物処理ユニットの研究開発、製造、販売、施工、メンテナンスおよびブロワ製造・販売